

## 見附市立上北谷小学校 実践報告書【学校報告用】

(1)事業名 ※事業名称がある場合	見附市立上北谷小学校 ふるさと新潟防災教育 事業
(2)実践報告	
実践内容及び児童生徒の様子	<p>○避難訓練の実施 (3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 不審者対応 校内に不審者が進入したことを想定し、職員の指示にしたがって速やかに避難した。避難完了後、地域交番より指導をいただいた。</li> <li>・第2回 水害時対応 集中豪雨のため、刈谷田川・稚児清水川氾濫により避難情報が出されたという設定で実施。集団下校を想定し、児童は下校準備をして待機した。後半は地区消防分団長より以前発生した水害時や今後予想される風水害に関して指導をいただいた。</li> <li>・第3回 火災発生時対応 家庭科室より火災発生という設定で避難。その後、煙体験を実施、児童は火災発生時の避難の仕方を学ぶとともに、最後に見附市消防署員より指導をいただいた。</li> </ul> <p>○着衣泳指導の実施 上学年・下学年に分かれて実施。講師による指導で、児童は着衣で水に入った際、どのように対応することが必要かを学習した。</p> <p>○防災に関する授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波対策に関する指導 山間の学校で津波という危険性は少ないが、海水浴等で海に出かけることがあることから、沿岸で地震等に遭遇した際の避難について指導を行った。児童は、「より高い所へ」の大切さを学んだ。</li> </ul>
成果と今後の課題	<p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種避難訓練では、児童は様々な災害時にどのような対応（逃げる等）をすることが大切かを地域の方や専門の方、災害を実際に経験した方々からの指導（講話）により、身近なものとして災害の怖さと対応について学ぶことができた。</li> <li>・防災授業では、資料（新潟県防災教育プログラム）を基に全校児童に自分が海岸にいた際、どのように考え、行動することが大切かを学んだ。</li> </ul> <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の消防団や区長さん方と連携した防災訓練に取り組むために、中核となる組織を立ち上げる必要がある。</li> </ul>

実践の様子

